

共用品推進機構だより 2017年03月17日(48)

## 目次

(212) 共用品推進機構関連記事

▽ 『第14回千代田区福祉まつり』開催のお知らせ

(213) 製品関連記事

▽ 「立ち座り楽な女性用の椅子／ガレイヴ」

(214) サービス関連記事

▽ 「ドコモ、緊急速報にイラスト表示」

(215) 行政関連記事

▽ 「高齢者の見守り テレビ電話活用／杉並区」

(216) その他、各種関連記事

▽ 『『古い』をポジティブに／博報堂』

▽ 「人材不足でロボや外国人 関西の介護各社、知恵絞る」

▽ 「障害者参加で日本酒造り 『幸』仕上がり上々／NPO 法人ジョブファーム」

(217) 新刊紹介

▽ 『障害者総合支援法がよ〜くわかる本 第4版』

▽ 『〈不自由な自由〉を暮らすある全身性障害者の自立生活』

▽ 『改正発達障害者支援法の解説 正しい理解と支援の拡大を目指して』

▽ 『発達障害&グレーゾーンの3兄妹を育てる母の  
どんな子もぐんぐん伸びる 120の子育て法』

▽ 『盲児に対する点字読み指導法の研究  
点字読み熟達者の手の使い方の分析を通して』

▽ 『知的障害教育におけるアクティブ・ラーニング』

▽『ハイパーワールド 共感しあう自閉症アバターたち』

---

(212) 共用品推進機構関連記事

▼『第14回千代田区福祉まつり』開催のお知らせ

「第14回千代田区福祉まつり」が開催されます。  
高齢者総合サポートセンターかがやきプラザのひだまりホールで機構も参加します。

日時：2017年3月19日（日）10:30～15:30

会場：

千代田区役所（千代田区九段下南 1-2-1）

高齢者総合サポートセンターかがやきプラザ（千代田区九段下南 1-6-10）

【かがやきプラザは、内堀通りをはさんで千代田区役所と反対側にあります】

第13回千代田区福祉まつりチラシ千代田区社会福祉協議会

<http://www.chiyoda-cosw.or.jp/wp/topics/wp-content/uploads/sites/2/2017/02/%E7%A6%8F%E7%A5%89%E3%81%BE%E3%81%A4%E3%82%8A%E3%83%81%E3%83%A9%E3%82%B7.pdf>

千代田区社会福祉協議会

<http://www.chiyoda-cosw.or.jp/>

---

(213) 製品関連記事

▼「立ち座り楽な女性用の椅子／ガレイヴ」

女性にやさしい椅子「ラクナイス」。日本女性の平均身長を基準に開発した。高い座面（46cm）で立ち座りがらく。テーブルも使いやすくなる。座面が高くても足が床につく独自形状で、姿勢が安定。太ももや膝裏への圧迫も軽減する。

（日経MJ 3月13日13面より抜粋）

---

(214) サービス関連記事

▼「ドコモ、緊急速報にイラスト表示」

NTT ドコモは10日、震災などの緊急速報「エリアメール」を配信する際に内容に合わせて、イラストを表示する機能を13日に追加すると発表した。地震や津波の危険をわかりやすく伝えて速やかに避難できるようにする。

気象庁の緊急地震速報や津波警報に合わせて送るエリアメールに、地震や津波を示すイラストを付ける。日本語が読めない外国人などでも直感的に危険を察知しやすくなるという。

米グーグルのスマートフォン（スマホ）向け基本ソフト（OS）「アンドロイド」のバージョン4.1以降を搭載したスマホとタブレット（多機能携帯端末）に対応する。

エリアメールのアプリをバージョンアップすると受信できる。

（日経産業新聞 3月13日6面より抜粋）

---

(215) 行政関連記事

▼「高齢者の見守り テレビ電話活用／杉並区」

東京都杉並区は2017年度にテレビ電話を活用した高齢者の見守りサービスのモデル事業を始める。民間に委託する見守り担当者がテレビ電話で定期的に高齢者へ健康状態をたずねたり、困りごとの相談に応じたりする。異変を察知したときには、担当者は区役所と連携し対応する。IT（情報技術）により、高齢者支援の人手不足を補う狙いもある。

モデル事業は今夏からをメドに、15世帯を対象に実施する。主に一人暮らしの高齢者の自宅にシステムの導入を予定する。テレビ電話はボタンを1回押せば、担当者と連絡がとれる簡易な仕組みをイメージしている。

システム導入時に高齢者の費用は不要という。

（日経MJ 3月17日9面より抜粋）

---

(216) その他、各種関連記事

▼ 『『老い』をポジティブに／博報堂』

博報堂は老いに対して前向きに捉えてもらう研究を開始した。認知症施設への視察を実施したり、老いを体験できるワークショップを開いたりする。30～40代の女性を主なターゲットとし、老いやエイジングに対してポジティブな感情で捉えてもらう。老後生活の質を上げる活動を重ね、関連商品やサービスの開発も検討する。

博報堂が始めた新たなプロジェクトは「Quality Of Rogo Challenge (通称・コルク)」と言う。若い世代に高齢化社会や老後について、自分のこととして前もって考えてもらう。

主な活動は先端的な取り組みをする事業者を訪問したり、介護当事者のワークショップを開いたりする。

(日経MJ 3月17日9面より抜粋)

▼ 「人材不足でロボや外国人 関西の介護各社、知恵絞る」

深刻化する介護人材不足を受けて、関西の介護事業者が知恵を絞っている。

有料老人ホームを関西で14カ所運営するオリックス・リビングは、年内にも全施設で洗濯や掃除ができるロボットを導入する。衣類の折りたたみや仕分けなどの洗濯業務のほか、掃除など周辺作業を省力化して職員の負担を軽減する。

有料老人ホーム運営のチャーム・ケア・コーポレーションは4月以降、中国やベトナム、フィリピンなどの研修生や留学生を採用する。

介護サービスのケア21では14年から定年制度を撤廃した。60歳以上に採用の枠を広げて人材確保につなげている。

パナソニックエイジフリーは18年度までにサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)を36拠点(16年12月時点)から150拠点にするなど急拡大中。職員の確保へ介護以外に企画や営業など職種を途中で変更できるようにして、定着率を高める制度を整備した。

(日経MJ 3月17日9面より抜粋)

▼「障害者参加で日本酒造り 『幸』仕上がり上々／NPO 法人ジョブファーム」

千葉県大網白里市で農作業を通して障害者の就労を支援する NPO 法人ジョブファームが生産した酒造好適米「五百万石」を使った特別純米酒「幸（さち）」の販売が 4 月から始まる。今年で 2 年目。

今年は、1 年目の倍以上の 4200 本（1 本 720mL）の販売を計画する。「幸」の販売は、障害を抱えた人が酒米の生産や商品化に携わることで自立を目指す取り組み。一般社団法人ハッピーチョイスが企画し、2015 年から始まった。

酒造好適米を作るのは、ジョブファームが受け入れる 10 人の障害者と職員。57 アールで無農薬、有機質肥料で栽培し、収穫期の長雨に悩まされたが 2400 キロを収穫した。

（日本農業新聞 3 月 17 日 15 面より抜粋）

---

（2 1 7）新刊紹介

▼『障害者総合支援法がよ〜くわかる本 第 4 版』

障害者総合支援法の重要ポイントを図を交えてわかりやすく解説。現在に至るまでの経緯や、平成 28 年 4 月から施行されている障害者差別解消法についても説明する。巻末に障害者総合支援法の条文を掲載。

著：福祉行政法令研究会

発行：秀和システム

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-7980-4916-8

▼『〈不自由な自由〉を暮らすある全身性障害者の自立生活』

東北地方に生まれ、1994 年に関東地方の大学に進学し、その夏から一人暮らしをはじめた全身性障害者からの聴きとりにより、その自立生活のありさま、とくに介助者たちとの日々のやりとりを描き出す。

著：時岡新（ときおか・あらた）

発行：東京大学出版会

本体価格：3200 円（税別）

ISBN：978-4-13-056111-2

▼『改正発達障害者支援法の解説 正しい理解と支援の拡大を目指して』

平成 28 年発達障害者支援法改正法の概要を解説し、各条文について、平成 16 年の制定時や平成 28 年の改正時の議論を踏まえて、そのポイントを詳解。発達障害者支援の今後の展開や団体等での取組も紹介する。座談会も収録。

編著：発達障害の支援を考える議員連盟

発行：ぎょうせい

本体価格：2500 円（税別）

ISBN：978-4-324-10283-1

▼『発達障害&グレーゾーンの 3 兄妹を育てる母の  
どんな子もぐんぐん伸びる 120 の子育て法』

発達障害&グレーゾーンの 3 兄妹を育てる著者が、子どもをのびのび伸ばしていくアイデア 120 を、忙しいお母さんの負担をなるべく少なくできるように提案する。お助けグッズをダウンロードできる URL&パスワード付き。

著：大場美鈴（おおば・みすず）

監修：汐見稔幸（しおみ・としゆき）

発行：ポプラ社

本体価格：1600 円（税別）

ISBN：978-4-591-15336-9

▼『盲児に対する点字読み指導法の研究  
点字読み熟達者の手の使い方の分析を通して』

視覚障害教育の中でも特に専門性が求められる点字教育。教育現場での四半世紀にわたる地道な実践をもとに、子どもの点字読速度の発達過程を探り、点字読み熟達者の研究から効率的な両手の使い方を追求する。

著：牟田口辰己（むたぐち・たつみ）

発行：慶應義塾大学出版会

本体価格：5000 円（税別）

ISBN：978-4-7664-2398-3

▼『知的障害教育におけるアクティブ・ラーニング』

近年の研究的知見を踏まえ、知的障害教育におけるアクティブ・ラーニングの視点やキャリア発達との関係等を概説し、小学部から高等部までの授業実践を紹介。さらに、授業の中で活用できる思考ツールやその活用例を紹介する。

編著：武富博文（たけどみ・ひろふみ）松見和樹（まつみ・かずき）

発行：東洋館出版社

本体価格：2300 円（税別）

ISBN：978-4-491-03309-9

▼『ハイパーワールド 共感しあう自閉症アバターたち』

仮想空間で遭遇した自閉症の人々が語っていた内面世界は、情報を過剰なままに取り込んでいる強烈な脳内景色、ハイパーワールドだった。自閉症の社会史への深い洞察と、仮想エスノグラフィーから見える世界をレポートする。

著：池上英子（いけがみ・えいこ）

発行：NTT 出版

本体価格：2600 円（税別）

ISBN：978-4-7571-4347-0

---

（編集後記）

国際規格も JIS も、作成開始から制定まで 3 年ほどかかっていました。しかし、ISO の場合は、専門家がどこかの国に集まって会議を行うのではなく、インターネットにアクセスして数名で会議が開けるように、移動時間と交通費を節約できるような方法も取られるようになりました。JIS 作成においても、必要な議論には時間をかけ、事務的な作業には時間をかけないことで、これまでより迅速な制定を目指しています。

世の中が速いスピードで変わっていく中で、規格の世界も変化しています。

（金丸淳子）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>